

# ヒューマンハーバー



1・2月号 協同組合ハイコープ組合報  
Vol.212 2014年(平成26年)1月10日(金)発行



## 年頭の挨拶

協同組合ハイコープ  
理事長 石井 猛雄

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の干支は「甲午」(きのえうま)。甲は「草木の芽が殻を破って頭を出した象形文字」であり、午は十二支の中間に位置し草木の成長期が終わり衰えを見せ始める、陽の極地であるけれど「一陰が陽を冒して上昇する象」とする由来があるそうです。前回の甲午の1954(昭和29)年は日本の高度経済成長が始まった年で、国全体が戦後の復興の経済成長へと向かう年でありましたが、今年はアベノミクスで景気がよくなったといわれながらも4月からは消費税率の引き上げが行われ、物価上昇による日本経済全体への影響も心配されています。アベノミクス3本目の矢は「民間投資を喚起する成長戦略」で、その中身には、日本の製造業復活の支援、海外展開の支援、「健康」「エネルギー」「次世代インフラ」「農林水産業」の四分野について新たな産業を起こす支援があります。この成長戦略の支援のもとに成長の波に乗れるか乗れないか、上手に馬を乗りこなしていかなければならない年なのかもしれません。

さて、私たちは今年も身近でかけがえのない人とのつながり、地域や社会などのコミュニティといった人とのかかわりを大切に、互いに助け合い力を合わせる組合企業の「輪」を大切に、組合企業相互の発展が図れるよう活動を継続してまいりたいと存じます。私は今年も各地区本部の皆さんとの輪を大きく広げるため、可能な限り各地区にお邪魔したいと考えております。ハイコープの二百社からなる日本で一つの異業種組合であるネットワークを生かし、新分野、新事業でうまく連携して新しい製品を生み出せるようなコラボレーションができることを、昨年引き続き目指したいと思うのです。今年も精いっぱい元気を出して頑張りたいと思います。皆様からのご指導、ご協力をいただけますよう宜しくお願い申し上げます。



## CONTENTS

巻頭	1
新春メッセージ	
関東地区本部長 梶 大吉	2
信越地区本部長 三牧 好起	2
山梨地区本部長 太田 丈三	3
長野地区本部長 堀内 哲	4
総務委員会からの特別メッセージ	
総務委員長 熊澤 祥吉	4
写真で綴る関連事業・スケジュール	6
PETIT情報・編集後記	6